

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス プレミアム		
○保護者評価実施期間	2026年1月4日		2026年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2025年12月1日		2026年1月4日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様からの信頼度、満足度の高さ	昨年に引き続き高い評価を頂けた。スタッフ全員がプレミアムの顔だと言う事を意識して保護者様と関わっている証拠だと感じます。家族の次に長く過ごす私達は、ご利用者様、保護者様と本気で関わっています。	今後も保護者様とお子様との成長を共に楽しみ、時には一緒に悩み寄り添った支援を行っていく。また、お悩みやご要望を遠慮なく言って頂ける関係を築き、更なる信頼獲得に繋げていきたい。
2	個々の特性や好みに合わせた個別活動	自由時間の過ごし方が得意でないご利用者様が多くいらっしゃいます。パズルや塗り絵、マッチングなど、ご利用者様一人ひとりの特性、好みを考慮した過ごし方を提供しています。(スキルタイム)	「〇〇がしたい」などご利用者様から発信ができることが増えてきています。色々な物を使いながら個別活動の幅を広げていきたい。
3	迅速な対応・保護者様のニーズに合わせた支援	支援内容に保護者様から頂いたご要望を取り入れる事はもちろん、お迎え時間や、お送り時間など保護者様の生活スタイルに合わせた支援を行っている。また、ご家族様の急な入院やご病気などイレギュラーな事も迅速に対応しています。	以前より気軽に相談をして下さる方が増えてきましたが、まだ遠慮をされている保護者様が居られるので、ご要望があった際は素早く対応をし、遠慮なく言って頂ける関係を築いていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアルの周知	マニュアルの内容をお話しする機会があまりなかったように思います。事業所には誰でも目を通せる場所にマニュアルを置いていますが、事業所に来られた保護者様に関して説明することがありませんでした。	まずは送迎の際に分かりやすい様によりご自身の身に置き換えてお話ししてみる。など、負担にならないように周知していきたい。また保護者会を開催した際に保護者様に説明をし周知していきたい。
2	地域交流が少ない	お子様の特性(他害、パニック、感染症のリスク)を考え、野外での活動を控えていた。	桜十字グループとなり、すのこ小学校跡地の再開発エリアなどでの地域イベントなどに参加しました。今後も参加して交流をしていきたいと思ひます。少しずつ外での活動を増やし、一般の方が居られる施設に出かけるなどしていきたいが他害や自傷、パニックになった場合お子様の安全確保が課題です。
3	事業所内の様子の周知	保護者様に気軽に事業所に来て頂ける様なお話や関わりができていなかったと考えます。	最近では担当者会議を事業所で行う事が増え、初めて来られた保護者様も居られました。なかなか足を運べない保護者様もいらっしゃいますので、毎月発行している新聞などを使い、事業所内の様子をお伝えしていきたいと思ひます。